



協体あさふじ

「藤沢市体育協会広報」第15号

発行日 平成2年7月1日
発行・編集 藤沢市体育協会
〒252 藤沢市遠藤3172秋葉台文化体育館内



藤沢市スポーツ振興
審議会会長

鈴木克敏

「自己管理能力と スポーツ」

結論は「自分の健康管理は自分で
するしかない」というありふれたも
のである。

運動が好きで、若い頃より多目
にわたり挑戦し、又他人にも勧めて
きたが、年のせいになると聞こえは
良いが、実は深酒が祟って肝臓を悪
くし、酒も運動もストップされてし
まった。そんな折に審議会の大役を
仰せつかり巡り合わせの皮肉と、む
しろ後めたさを感じている。現在は
生活がかかっているので勤務を第一
とし、他はすべて休養との指示でた
まに目こぼしをもらって釣をする位
で何とも情ない生活を送っている。
禁酒は四年目になるが、この決断は
簡単にはつかなかった。強い精神力
が必要であったことは確かで、私に
とって精神力や健康の知識はスポー
ツが養ってくれたものと信じている
が、それならなせもっと早く目覚め
なかったのかと悔やまれてならない。
土俵の外どころか観覧席からも出さ
れてしまった今、逆に運動にまつわ
る種々の問題点が鮮明に写りはじめ

てきた。

健康を目差した運動の第一ポイン
トは自己管理能力に尽きると思う。簡
単な生理学の知識と自分の身体との
対比、これが出発点である。これを
どう動かすかによってどう変化して
いくかが運動の理論である。これに
実践が伴って初めて積極的な健康法
となるわけである。知識や理論があ
っても実践力がなければ運動不足と
なる。その気にさえなれば解決は簡
単である。過度の運動は選手などに
よく見受けられる。過剰抑制がなか
なか守れない要因は数多い。勝ちた
い。期待に添いたい。メートやコー
チとの関係、自分の思い通りになら
ない場面があまりにも多過ぎる。「
運動をして心身をこわす」。主客転
倒も甚だしい。限界は自分でわかま
えるべきだ。その通り、しかしどう
すれば限界が解るのか。少し過剰、
少し不足の実験を自分でやってみる
しかない。他人との比較はこの場合
あまり参考にならない。特にこれか
ら鍛えていく者にとっては、この押

す、引く、そして様子を見る、は原
則である。限界内でありながらハー
ドに従えず過労の理由で自ら脱落し
てしまう精神欠落者もたまには見か
けるがこれは論外である。

次にピークを過ぎた、又ピーク以
前に傷病以外の理由で継続できなく
なった者、維持組とでもいおうか、
衰えの緩慢を願うわけだが年令的に
みて生活や仕事が一番大切な時期と
重なるので、無策に近い症状となっ
てしまう。衰え放題が主流のようだ。
折角努力してきた糸を切ってしまう
のは実に惜しい。施策としてもこの
辺りに焦点を当ててもらいたい。先
ず無策の要因、忙しさからくる気力
の問題もさることながら、手近に運
動できる場面がない欠点を指摘した
い。子どもの公園、広場、ゲートボ
ール場、学校開放、ハイキングコー
スなど県・市当局の努力には感謝し
ている。安易に流行というかと叱られ
てしまいうのだが、前記のような維
持組にぜひ必要な「街かどスポーツ」
の推進もよろしくお願いしたい。
市協会の自主的、意欲的な活動に
も拍手を送りたい。開かれたスポー
ツ、誰でも参加できるスポーツの場
もPRと共に充実に向けて頑張っ
て欲しいと願っている。

種目協会の横顔



藤沢市水泳協会

藤沢市水泳協会は、現在名誉会長である熱田立男による「市民皆泳一」のためのボランティア活動に共鳴する多くの人々の努力によって、一九五五年に発足しました。

水泳協会が目指すことは、危険を十分に踏まえた上での泳ぐことの楽しさを、より多くの人々に理解し、体得してもらうことにあります。したがって、活動内容及び指導方針も速くきれいに泳ぐことのみを重点をおくのではなく、楽しくのびのびと泳ぐことをモットーに、底辺層の拡大を図っています。

主な活動内容は次のとおりです。
《協会少年部夏季水泳練習会》
小中学生会員を対象とした水泳教

室です。夏休み期間中の4週間、早朝7時30分～9時まで小田急プールガーデンで行っています。夏の太陽のもとで活動ができると、好評です。

《臨海合宿》

プールで泳ぐことが泳ぐことすべてではなく、自然で多様な環境の中で泳ぐことの楽しさを知ってもらいたいとの考えから、協会は毎年行っているものです。参加者は、協会の会員を中心として募集し、実費参加です。岩場で海の生物をさがした



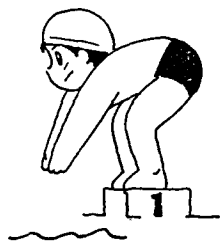
り、海にもぐって魚を見たり目をひろったり、三日間たっぷり楽しみます。ここ5年間は伊豆方面で行っており、毎年20名ほどの参加があります。

《児童水泳教室》

藤沢市教育委員会では、市内の小中学生を対象に夏休み期間中、児童水泳教室を開催しています。5日間を単位として(月～金)各小学校を会場として行っています。協会では、この児童水泳教室への指導者を紹介しています。実際には、協会指導者大半が児童水泳教室に参加しており協会の活動としては、大きなウェイトを占めています。

《スイム90(市民水泳大会)》

教育委員会より委託されて行う事業です。例年鶴沼運動公園で行われ競技役員は、ほぼ協会の指導員があたっています。また、競技にも協会会員が多数参加しており、好成績をおさめています。



《こども水泳大会》

昨年より行われることになった、小学生を対象にした水泳大会で、秋葉台のプールで行っています。協会では大会の運営を行っているほか、少年部が参加をしています。

過去には夏季以外にも活動を行っていましたが、ここ2年間は行っていません。指導員の学習会、講習会への参加等考えています。冬季水泳教室の依頼などもきており、今後、指導員の充実、組織の整備等、図っていきたくと思っています。

市制50周年記念事業

これからの

スポーツイベント

【】【】【】

《日韓親善ユースバスケットボール大会》
8/26 於秩父宮記念体育館

《奥寺康彦スーパーサッカー教室》
8/5 講演 藤沢市民会館小ホール

《日韓少年サッカー交流大会》
8/12 於秋葉台公園球技場

《藤沢市民チャリティーゴルフ大会》
8/24 於芙蓉カントリークラブ

《江の島つらいアスロン》
9/16 於片瀬東浜海岸

平成元年度藤沢市体育協会事業実績報告書

| 月・日 | 事業名 | 月・日 | 事業名 |
|----------|---|----------|---|
| 1. 4. 25 | 第1回理事会・評議員会 | 2. 1. 26 | スポーツ賞選考委員会 (第4回常任理事会) 第1回種目協会会長会 |
| 5. 20 | 先進体協平塚市体育協会視察 | 27 | |
| 6. 15 | 第1回常任理事会 | 2. 8 | 第4回理事会 |
| 7. 5 | 広報紙第12号発行 | 17 | 第5回スポーツ人の集い 藤沢スポーツ賞受賞者 〔功労者〕藤田正辰(陸上) 高科明(剣道) 柳川賢(体育協会) |
| 21 | 第2回理事会 | | 〔優秀選手〕厚見里香・橋川美紀(卓球) 石井弘樹・谷澤英彦(テニス) |
| 8.3~5 | 補助金交付 | | 〔優秀団体〕県総体男子・女子バレーボール 県総体代表サッカー 相工大附属高校テニス部 |
| 9. 3 | 藤沢市体力づくり運動推進功労者表彰 桜井正男(陸上) 神谷三春(野球) 桐生昭代(バレー) 吉岡隆子(卓球) 椎名俊昭(軟庭) 吉野久紘(柔道) 高野康巨(剣道) 二階堂信夫(空手道) | | 〔奨励賞〕六会中学校軟式庭球部 菅原教子(柔道) |
| 18 | 第44回国民体育大会視察(北海道) | | 講演会「スポーツと人間教育」 元全日本男子バレーボールチーム監督 斎藤勝氏 |
| 22 | 第2回常任理事会 | | |
| 10. 1 | 藤沢市表彰条例に基づく表彰 加藤誠(陸上) 瀬戸邦幸(バレー) 前田明男(卓球) 伊澤俊彦(剣道) 唐木信充(ソフト) | 3. 23 | 第5回常任理事会 |
| 11. 3 | 藤沢市教育文化貢献者表彰 井上賢誠(柔道) 川崎渉(剣道) 大山隆一(軟庭) 高取節男(バレー) | 31 | 広報紙第14号発行 |
| 10 | 県体協創立50周年記念式典 | | 第44回藤沢市民総合体育大会総参加者数 10,700人 地区対抗競技参加者数 3,393人 オープン競技参加者数 7,307人 |
| 15 | 広報紙第13号発行 | | ☆総合優勝 第2位 亀井野地区 第3位 滝の沢地区 |
| 30 | 第3回常任理事会 | | 平成元年度神奈川県総合体育大会 ◎一般の部○夏季大会 ソフトボール・軟式庭球・水泳 ○秋季大会 陸上・バレーボール・剣道・柔道・弓道・卓球・クレ射撃・軟式野球・バドミントン・バスケットボール・サッカー ○冬季大会 スキー ☆総合成績参加26チーム中第7位 |
| 12. 14 | 第3回理事会 | | |

平成元年度藤沢市体育協会収支決算報告書

1. 収入の部

(単位 円)

| 項目 | 予算額 | 補正額 | 予算現額 | 収入済額 | 増減 | 摘要 |
|------|------------|-----|------------|------------|--------|-------------|
| 体協費 | 12,580,000 | 0 | 12,580,000 | 12,607,095 | 27,095 | |
| 体協費 | 12,580,000 | 0 | 12,580,000 | 12,607,095 | 27,095 | |
| 補助金 | 3,510,000 | 0 | 3,510,000 | 3,510,000 | 0 | |
| 委託料 | 6,495,000 | 0 | 6,495,000 | 6,495,000 | 0 | |
| 賛助会費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 1,020,000 | 20,000 | 個人180口団体48口 |
| 負担金 | 1,005,000 | 0 | 1,005,000 | 1,009,500 | 4,500 | |
| 繰越金 | 555,166 | 0 | 555,166 | 555,166 | 0 | 前年度繰越金 |
| 雑収入 | 14,834 | 0 | 14,834 | 17,429 | 2,595 | 利息及び販売収入 |

2. 支出の部

(単位 円)

| 項目 | 予算額 | 補正・流用額 | 予算現額 | 執行済額 | 執行残額 | 摘要 |
|------|------------|--------|------------|------------|---------|----------------|
| 体協費 | 12,580,000 | 0 | 12,580,000 | 12,422,642 | 157,358 | |
| 運営費 | 12,580,000 | 0 | 12,580,000 | 12,422,642 | 157,358 | |
| 事務局費 | 1,940,000 | 0 | 1,940,000 | 1,910,864 | 29,136 | |
| 事業費 | 10,220,000 | 0 | 10,220,000 | 10,111,778 | 108,222 | |
| 積立金 | 400,000 | 0 | 400,000 | 400,000 | 0 | 積立金合計2,413,408 |
| 予備費 | 20,000 | 0 | 20,000 | 0 | 20,000 | |

| | | | |
|---------|-----------------|-----------------|--|
| 1. 収入の部 | 予算額 12,580,000円 | 決算額 12,607,095円 | |
| 2. 支出の部 | 12,580,000円 | 12,422,642円 | |
| 3. 差煩額 | | 差引残額 184,453円 | |

平成2年度藤沢市体育協会事業計画書

| 月 | 主 催 事 業 | 他団体主催事業 | 月 | 主 催 事 業 | 他団体主催事業 |
|---|---|---|----|---|---|
| 4 | 12. 市民総体 要項打合せ会議 17. 理事会・評議員会 | ☆ 29. 藤沢ウォーク'90 ☆ 30. スポーツフェスティバル 衣笠少年野球教室 | | 常任理事会 ＜市民総体＞ 2. 地区対抗本大会 (陸上・バレー・軟庭・卓球・野球・ソフト・バド) 柔道 2 ラクビー 2 射撃 15 | ＜県総体＞ 16. 30. 秋季大会 ☆ 16. 江の島つらいアスロン |
| 5 | 賛助会員募集開始 13. 市民総体総合開会式 ＜市民総体予選＞ ソフトボール5/20～6/3 19. 小田原体育協会視察 | ☆ 5. 国際スポーツアクロ体操 ☆ 13. 体力づくり功労者表彰 | 9 | 10. 体育の日 20～22 国体観察(福岡) ＜市民総体＞ 空手 21 | 1. 市条例に基づく表彰 21～26 国体秋季大会(福岡) |
| 6 | 常任理事会 広報紙発行 ＜市民総体予選＞ 野球 6/16～7/1 体育史編纂に伴う座談会 | | 10 | 常任理事会 広報紙発行 | 3. 教育文化貢献者表彰 |
| 7 | 理事会 ＜市民総体＞ バスケットボール(8～22) 弓道 15 バドミントン 22 山岳 27～29 バレーボール予選 29 補助金交付 | ☆ 1. ザ遠泳 | 11 | 理事会 ＜市民総体＞ ハンドボール 22～24 | 2. 市内駅伝大会 |
| 8 | ＜市民総体＞ テニス 8/18～9/2 サッカー 8/19～9/8 体操 19 剣道 26 | ☆ 2～6 日韓親善ユースバスケットボール大会 ☆ 4・5 奥寺康彦スーパーサッカー教室 ☆ 11・12 日韓サッカー交流大会 ＜県総体＞ ソフト 12・19 軟庭 19 水泳 19 ☆ 24. 藤沢市民チャリティゴルフ大会 | 12 | 加盟種目協会会長 常任理事会 ＜市民総体＞ スキー 26～27 | 20. 三浦半島駅伝 27～30 国体スケート(長野) |
| | | | 1 | 理事会 23. スポーツ人の集い | 10. 郡市対抗駅伝 17～20 国体スキー(新潟) |
| | | | 2 | 常任理事会 広報紙発行 | ＜県総体＞ スキー 2～4 |
| | | | 3 | | |

☆については、市制施行50周年記念事業です。



上記のように事業を計画致しました。各位の御協力で体育協会が更に発展できますようよろしくお願い申し上げます。

平成2年度藤沢市体育協会収支予算書

1. 収入の部

| 項 | 目 | 予 算 額 |
|---|---------|------------|
| 体 | 協 費 | 16,800,000 |
| | 体 協 費 | 16,800,000 |
| | 補 助 金 | 3,510,000 |
| | 委 託 料 | 10,994,000 |
| | 賛 助 会 費 | 1,100,000 |
| | 負 担 金 | 1,000,000 |
| | 繰 越 金 | 184,453 |
| | 雑 収 入 | 11,547 |

2. 支出の部

| 項 | 目 | 予 算 額 |
|---|---------|------------|
| 体 | 協 費 | 16,800,000 |
| | 運 営 費 | 16,800,000 |
| | 事 務 局 費 | 1,761,000 |
| | 事 業 費 | 14,619,000 |
| | 積 立 金 | 400,000 |
| | 予 備 費 | 20,000 |



市制施行50周年

市民総合体育大会

総合開会式開催

5月13日地区対抗競技並びにオープン競技が一堂に介し、市制50周年を記念し総合開会式が秋葉台文化体育館で開催され、平成2年度体力づくり運動推進功労者表彰式も行われました。アトラクションとしての男女混合綱引き大会は、27地区5種目協会が参加し会場熱気の中見事バドミントン協会が優勝に輝きました。本大会は、20競技・総数約12000人の選手団によって熱戦が繰り広げられます。皆様のご声援を!!